貝塚市社協
ホームページ

社協かいづか

第266号

編集・発行：社会福祉法人 貝塚市社会福祉協議会　年6回発行（奇数月）
〒597-0072　貝塚市畠中1-18-8　保健・福祉合同庁舎3F　☎072-439-0294　ホームページ http://park11.wakwak.com/~k-shakyo/

共同募金 八十周年

ありがとう。これからも一緒に。

共同募金運動は、1947（昭和22）年に「国民たすけあい運動」として始まりました。「困ったときはお互いさま」の気持ちから、第１回目は約６億円の寄付が寄せられ、現在の貨幣価値にすると、約1,200億円に相当するといわれています。

戦後は、住まいを失った人や、親をなくした子どもたちへの支援などに活用されました。

今年で80回目を迎えた共同募金は、現在では「じぶんの町を良くするしくみ」として、地域福祉やボランティア活動など、地域に根ざした様々な活動を支えています。

街頭募金（昭和60年頃）

民間福祉施設などにも配分されています。
～令和８年度　配分助成～
●三ケ山学園　入学・進学準備品購入 … 83,000円

じぶんの町を良くするしくみ

～赤い羽根共同募金にご協力をお願いします～

10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。

共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として、地域の福祉活動やボランティア活動などを支える大切な運動です。

貝塚地区でも、左表のとおり目標額の達成をめざして準備を進めています。

みなさまのあたたかいご協力をお願いいたします。

令和８年度 共同募金目標額表（単位：円）

種　　別	目標額
戸別募金（町会）	3,078,400
法人募金（会社・商店・個人）	626,500
学校募金	238,000
街頭募金	254,000
バッジ募金	1,291,500
職域募金	23,000
その他募金	295,600
合　　計	5,807,000

今年度の配分助成金は5,535,621円

オリジナルバッジを身につけて地域福祉を応援してください

500円以上の募金にご協力いただいたかたに、オリジナルバッジを１個お渡ししています。共同募金へのご協力のしるしとして、身につけていただき、募金への思いを広めてください。

今年のバッジは、「円や輪」を描き、「人と人のつながり」を表現したデザインです。

街頭募金は、10月1日（木）、2日（金）、3日（土）に市内のスーパーなどで、社協役員や民生委員児童委員、各地区福祉委員会、ボランティアのみなさんのご協力を得て、実施の予定です。ご協力よろしくお願いします。

＼高齢者安否確認サービス／

●あんしんコール事業　50,000円
週１回（月曜日または木曜日の午前中）ボランティアが電話で「おしゃべり」と「地域の安心」を届けます。

●ふれあい訪問事業　386,000円
ひとり暮らし高齢者など約150名の対象のかたに、市内の障害児（者）施設が手作りした焼き菓子や小物などをボランティアが持参しています。

移送サービス事業は、要支援の高齢者や重度障害者で福祉タクシー初乗り助成を受けているかたなどを対象に外出支援を行っています。

2次元コード PayPayで寄付できます

「共同募金協力型自動販売機」で社会貢献活動、始めませんか？

置いたらお得♪
設置いただくかたの負担は月々の電気代と設置場所の提供だけ。
売上に応じて販売手数料が支払われます。

買ったら幸せ♪
売上の一部が「赤い羽根共同募金」に寄付されます。

みんなが笑顔に♪
寄付いただいた募金は「障害者の自立支援」や「子育て支援」、「高齢者の見守り活動」など、地域のさまざまな福祉活動に役立てられます。

ぜひ、ご検討・ご協力お願いいたします！

まずは、お気軽にお問い合わせください。
社会福祉法人大阪府共同募金会
TEL　06-6762-8717
FAX　06-6762-8718
メール　ai-kiboubakaihane-osaka.or.jp
ホームページ　http://www.akaihane-osaka.or.jp（赤い羽根おおさか）

ほかにもさまざまな活動に役立っています

○高齢者スポーツ振興事業	100,000円	○社会を明るくする運動助成金	100,000円
○メニュー事業研修会（地区福祉委員会）	300,000円	○地域福祉活動計画推進事業	250,000円
○声の広報	150,000円	○地域福祉活動計画策定	253,921円
○障害者社会活動事業	225,000円	○ボランティア活動推進事業費	1,187,000円
○福祉関係団体助成金	380,700円	○ふれあい喫茶助成金	350,000円
○民生委員児童委員研修助成	450,000円	○献血事業助成金	100,000円
○シニアフェスタ助成金	50,000円	○社協啓発冊子（ほんなら Book）	588,000円
○広報事業	465,000円	○移送サービス事業	150,000円

照準

時々ある男性と出会う。私以外とはほとんど話していないようであるが、「おはよう、いってらっしゃい」「おかえり」と声かけを続けていたら、この頃は友達みたいに「オッス！」と返事が返ってくるようになった。私は様々な人と関わる中で誰とでも話ができるようになった。朝晩田んぼへ行く途中、道路工事のガードマンに「暑いのにご苦労様です」「熱中症にはくれぐれも気を付けてください」と声をかける。また、自宅にやってくる業者のかたにも「ごくろうさま」「お茶をどうぞ」と声をかけ、その後で世間話もする◆校区のボランティア会では毎月会合や行事がある。25人程メンバーがいるが、毎回１人ひとり全員に声かけを行う。町内のふれあい喫茶やいきいきサロンに参加した時も性別・年齢を問わず参加者１人ひとりと話をする。登下校時の児童見守り隊にも月１～２回参加しているが、その際、小学生・中学生に「おはよう、いってらっしゃい」と必ず声かけを行う。高校生や社会人からも「おはよう」と返事してくれるかたがおり、とてもうれしい気持ちになる◆近隣の中学校では問題行動がほとんど無くなったとのこと。先生方の努力（声かけ）も貢献しているのではないだろうか。「笑顔で明るくまごころをもって、正しく行動する」という師の言葉を胸に、これからも声かけを続けようと思う。（T）

「オール貝塚」を目指して！

複雑・複合化する生活課題への支援をテーマに、貝塚市内の高齢、障害、児童の施設（CSW・すまいるサポーター）、社協 CSW など、実務者レベルの担当者が集まり、事例発表や生活困窮者レスキュー事業などの社会資源の活用について情報交換するなど、早期発見・対応につながる相談支援体制に向けて取り組んでいます。

施設と社協 CSW による情報交換会の様子

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）って!?

CSW は地域の身近な相談員として、高齢者・障害者・子育て中のかたなどの生活の困りごとや悩みごとの相談に応じ、「見守り・課題の発見・関係機関へのつなぎ」などの支援を行います。また、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、地域の支えあいやつながりづくりを進めています。

１．個別支援
様々な困りごとを抱えたご本人、ご家族、関係機関等からのご相談に対応します。
※電話・来所による相談のほか、訪問による相談も可能です。

２．地域支援
誰もが安心して暮らせる地域を作るための見守り・発見・相談から適切なサービス・関係機関への「つなぎ」が機能する体制づくりを行います。

３．仕組みづくり
現状の制度では対応できない福祉課題の解決に向けた、新たなサービスや仕組みの研究・開発・普及を行います。

社会福祉総会とボランティアフェスティバルの合同イベント

つながリンク2026
～みつかる・ひろがる・みんなの笑顔～

これまで別々に開催していた「社会福祉総会」と「ボランティアフェスティバル」を一本化し、フォーマルな式典と市民参加型のイベントを合体させた新しい企画として開催いたします。

あらゆる分野や世代が社協に関わる機会とし、参加者同士の新たな交流・つながりを目指します。

〈日程〉令和８年11月23日（月・祝）
〈場所〉貝塚市役所前　緑の広場、１階エントランス
　　貝塚市民福祉センター６階多目的ホール
〈主催〉貝塚市社会福祉協議会・ボランティアセンター
〈内容〉第１部　感謝のつどい　10：00～　福祉功労者表彰、感謝状の贈呈
　　第２部　つながりのひろば　11：00～　模擬店、福祉施設による物品販売、作品展、ステージ発表、お楽しみ抽選会など
〈企画・運営〉つながリンク実行委員会
構成団体：社協ボランティア連絡会、校区ボランティア部会、災害救援ボランティア
　　貝塚市内児童発達支援・放課後等デイサービス連絡会
〈協力〉貝塚市内障害児者施設連絡会

愛の献血にご協力を！

献血とは、病気の治療や手術などで輸血を必要としている患者さんの尊いいのちを救うために、健康な人が自らの血液を無償で提供するボランティアです。

病気やけがなどで輸血を必要としている患者さんの尊い生命を救うため、献血のご協力をお願いしています。

輸血の安全性を高めるため、400ミリリットルの献血が求められています。

対象は男性17～69歳・女性18～69歳で、いずれも体重50キログラム以上のかたです。

※65歳以上のかたの献血については、献血いただくかたの健康を考慮し60～64歳の間に献血経験があるかたに限ります。

日時：10月22日（木）
10：00～12：00
13：00～16：30
場所：コスモスシアター前

問合せ先　社会福祉協議会　☎072-439-0294

社協会費集約の中間報告

～ご協力ありがとうございます～

令和８年度（2026年度）各校区の実績　（令和８年８月24日現在）

校区別	一般会費		賛助会費		計	
	口数	金額	口数	金額	口数	金額
東	620	620,000	35	175,000	655	795,000
西	1,294	1,294,000	13	65,000	1,307	1,359,000
南	1,510	1,510,000	13	65,000	1,523	1,575,000
北	600	600,000	20	100,000	620	700,000
津田	393	393,100	8	40,000	401	433,100
中央	830	830,000	19	95,000	849	925,000
木島	614	614,000	1	5,000	615	619,000
東山	600	600,000	0	0	600	600,000
葛城	489	489,000	30	150,000	519	639,000
二色	96	96,000	0	0	96	96,000
別口	7	7,000	2	10,000	9	17,000
組織構成					47	470,000
合計	7,053	7,053,100	141	705,000	7,241	8,228,100

令和8年 熊本地震災害義援金 街頭募金活動を実施～社協ボランティア連絡会～

令和８年熊本地震によりお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

貝塚市社協ボランティア連絡会では、８月17日に市内２ヶ所のスーパー前で、熊本地震被災地支援のため街頭募金を実施し、合計116,198円の義援金が寄せられました。

お預かりした義援金は、日本赤十字社を通じて全額被災地へお届けします。

みなさまの温かいご支援、ご協力ありがとうございました。

社会福祉法人 二色福祉会
基本理念
支えあう！安心にくらせるまちのために
支えあう …… 共生、差別なく等しく
安心にくらせる …… 障害者、家族の不安を無くす
まち …… 生活の場所である地域
のために …… 法人の存在理由、決意を表わす
貝塚市沢 574　☎ 072-447-6450

WAKIHAMA わきはま こども園
幼保連携型認定こども園
〒597-0073 大阪府貝塚市脇浜3丁目31番8号
TEL:072-431-2151　FAX:072-431-2150

家庭的なぬくもりの中で思いやりの心が開花します。

OOZORA おおぞら こども園
幼保連携型認定こども園
〒597-0091 大阪府貝塚市二色2丁目11－1
TEL:072-432-5222　FAX:072-432-6780

視覚障害で外出にお困りの方へ
すばるでは医療機関・買物・イベントなどへの外出を、専門の研修を受けた20数名のガイドヘルパーが誠実にサポートしています。ぜひご相談ください。
NPO法人　すばる
〒597-0083 海塚2－22－1
（水鉄市役所前駅から北へ徒歩約3分）
TEL　072-433-2295